京城日報
十二月三日(日) 夕刊
編輯兼發行人 見島吉造 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

すき焼 鳥料理 水炊 喜久家 本町二 喜樂館横 電本三八三番

現内閣の重荷は 内政會議に一轉

豫算で苦杯を嘗めた農相 〃今度こそは〃と決意す

【東京電話】紛糾に紛糾を重ねた九年度豫算閣議は二日の閣議で一まづ解決をつげるに至り、現內閣の危機は一應解消したかに見へたが、二日豫算決定に際し陸海軍首、苦杯を嘗めた後藤農相は自己の主張を

返り初日は五日

內政會議を五日の閣議散會後を返り初日として開かれ一週に三、四回會合し年內に具體案の決定を見ることになつてゐる內政會議の結果に期待することに決意した、從つて現內閣の重荷は豫算問題より一轉して內政會議に移行した形となつた。しかしながら前回の內政會議に於ても農村對策に對する根本認識の懸隔が出席閣僚間に可なり濃烈なものがあるので、依然として現內閣の難關はこの內政會議に持越した結果となりその成行きは依然注目をひくに至つた

眞劍味を缺けば

それこそ政局の危機

【東京電話】內政國策會議は後藤農相の提唱する農村恒久對策をはじめ內政國策を決定することゝなつたため、今後同會議の成り行き如何は直ちに政局に微妙な關係を有することゝなつたので、從來から同會議に對し至大の關心と決意を持つ荒木陸相の態度は最も重大視されてゐるが、今後同會議に對する陸軍首腦當局の意向を綜合するに

一、陸軍としては同會議に對し從來閣僚の一部に政局に對する認識の相違から眞劍味を缺くものがあつたことは最も不滿とするところである、殊にその認識の相違は今回の明年度豫算編成において最も遺憾なく暴露せられたところであるが、今後の會議において各閣僚が眞劍に國策に關し意見を交換して一致したものは直に實行に移すべきである

一、內政國策が農村、思想、教育問題に至大の關係を有するのでこれが所管は內務省であるから內務省を主體として最も關係深き文部、陸海軍、農林の各省が一致し國策を審議すべきである

一、農村問題の解決は現下各方面の重大關心を有するものであるから農相の提唱する農村對策中應急施設は速かに斷行すべきである、しかし農村恒久對策は農村を自力更生せしめる精神的對策を主眼とすべきであつて、農村をして政府の救濟に賴らしめるが如き對策は極力回避すべきである

一、思想對策、教育問題の改革は刻下の急務であるが、從來種々の審議會で決定されたものは閣議に附して速かに實施すべきである

として同會議の前途を注視してゐるが、もし今後同會議に對する各閣僚の態度が冷淡にして非常時の認識に相違を來すが如き場合は當然政局に危機をもたらすも致し方なしとしてゐるので、軍部の態度は重大視されてゐる

重視される 陸軍の態度

ことゝなつてゐるが內政問題中農村對策に對する目下の陸軍の態度は次の如きものである

根本方針

一、補助金交付等の如き不勞所得的救濟は絶對にこれを避け、飽くまでも實質勤勞の精神の發揚に努め自力による發展を助長することを本旨とす

二、生産制限は絶對にこれを排除して多産主義を奬勵し、且つこれを貫徹せしめ得るやう諸制度及諸機構を整調す

具體的細目

一、税制整理 國税、地方税その他一般の公課制度を改正して農漁山村の負擔を輕減する

二、米價公定 最高最低の價格を公定しその範圍內に於て取引せしめる

一、肥料國營 肥料を國營として米價に相應せしめ肥料相場の變動を抑へ且つ農村をして可及的安價に消費せしむ

一、凶作保險 國營の農村保險制度を直接農家に加入せしめ凶作の場合は所定の金額を拂出して凶作に依る農家の被害を可及的に救濟する

一、郡役所復活 逐次地方分權に移す前提として先づ郡役所を復活する

一、產業組合の細胞化 產業組合を隈く分散してその機能を最深部迄徹底せしむ

一、非常時税 非常時の出現に伴ふ國庫及地方の收入減少に國庫及地方の支出增加を調整するため自治的に農漁山村に及ばざる增税或は他の方法に依る國庫及び地方の增收をはかる

認識の相違で うまく行くかどうか

一通りではない首相の焦慮

【東京電話】農村對策豫算の削除は衆議院に不評判であるのと、後藤農相の面目を立てなければまた閣內の動搖を見るおそれあるため、政府は來る五日內政國策會議の第一回會議を開いて審議することゝなつてゐるが、この國策會議における論戰では高橋藏相と後藤農相の認識に重大なる相違があることは明瞭であるため、果して豫期の成果を得ることが出來るかは疑問とされてゐる、しかし內政會議においてなほ成果を得ることが出來なければ後藤農相の立場はなくなることゝなるのみならず、政、民兩黨議員が一齊に農村對策の不徹底を叫んでゐる實情から見ても、來議會に險惡することは明らかで場合によつては衆議院の如き政民兩派の農村議員が一致して農村對策の追加豫算を提出するか、獨自の案を立て政府に實行を迫るが如きことにならないとも限らないので、齋藤首相ら政府首腦部は內政會議においては各般の對策についても充分研究考慮し遺漏なきを期せんとしてゐるが、既報の如く山本內相が氣乘薄であるのと、藏相、農相、陸相の間に農村問題に對する認識の相違があるため、政府首腦部の考へるが如き成果を得ることは至難と見られ、この內政會議の前途は非常に注目されてゐる

陸軍の對策

自力發展助長 多產主義奬勵

【東京電話】近く再開される內政會議に對しては陸軍省も重大決意を以て參加し積極的に實現を圖る

滿鐵改組と併行し 附屬地行政權返付

關係者の協議で方針決定

【新京一日電通】關東軍の滿洲產業開發根本方針に從つて滿鐵の改組案はいよいよ實現を見る運びとなつたが、これと併行して關東軍は一日特務部に附屬地行政權の返付に關する會議を開き、特務部、滿鐵及び大使館關係者列席協議の結果左の如き方針を決定した

一、滿鐵附屬地行政權は原則としてこれを返付する
二、返付の時期は大體滿・國年度替り即ち來年七月一日を目標とす
三、過渡的便法として新たに創立を見る滿洲產業株式會社に一切の行政權を繼承す

右に關する一切の實務遂行方法は一日新設された滿鐵改組案調查委員會に於て研究立案するものとす

日本船舶 臨檢拒絕

日高總領事 警告を發す

【南京二日電通】日高總領事は政府の訓令に基づき本日南京政府外交部を訪問、支那側の福建封鎖に伴ふ外國船舶臨檢通牒に對しその不法を指摘し、日本船舶の臨檢は拒絕する旨回答し、支那側が强行せば不幸なる事件の發生を見るべしとの警告を發した

反中央の 態度强硬

廣東廣西など

【南京二日電通】福建獨立に際し西南政務委員會より蔣介石氏及南京政府に宛てた重大警告は去る三十日到着し、一日午後要人會議が開催されたが、西南の主旨は福建政府の態度は非難さるべきであるが然らしめたものは蔣介石及び中央の態度である故に中央は引責辭職し新に衆意による政府を樹立せよといふにあり、廣東、廣西の實力派や雲南、貴州、湖南等の各省も西南の主張に贊意を表し反中央の態度に出でんとしてゐる、これに對し中央は一日の會議の結果、この際泥試合を止め、武力討伐の一切は本月廿日開催さるべき第三次中央全體會議の決定を俟つて態度を決することゝなり、直ちに居有王を上海に派遣し在上海國民政府中央委員にこの旨通達せしめ又西南派に對し第四次全體會議に全員出席され度しと通電を發した

ソ聯の空軍充實

偵察機をどしどし製作して 極東に多數配置す

【ハルビン二日電通】ソ聯の飛行機は從來英、米より輸入されてゐたが、第二次五ヶ年計劃による工業の發達でどしどし偵察機を製作し、一方多數の操縱士を養成して、極東に於ける根據地ボズヒセン、スパスカヤ等に各々五百臺(東部偵察機を含む)を配置してゐる

閣僚引揚と 豫算返上

所見を異にするとき 民政黨の議會對策

【東京電話】民政黨では政府の編成した明年度豫算案に對しては近く政務調查會および幹部會において正式決定をなす筈で、目下伊東に靜養中の若槻總裁のもとに人を特派し刻々變化しつゝあつた豫算編成の經過を報告したが、總裁もこの情報に基き黨の態度如何をひそかに考究してゐる、しかし今回の豫算の根本はいはゆる軍事豫算であり大體においては多く議論の餘地はないが、たゞ農林省所管については正式機關を經て農村更生を必要とする具體的政策を提示して實現を迫つてゐる等、閣僚問題として農村現下の窮狀は座視することは出來ないので、相當の態度に出なければならぬことだけは今日まで確定してゐる 如何なる態度に出るかは明年度豫算が來議會の休會明けに提案されて本會議および豫算總會において十分討議を重ねた上のことであるが、もしその場合農村政策に關して政府と所見を全然異にする場合黨出身閣僚の引揚げと豫算返上の二方法に出ることに決定、正面から政府に反對するか或は明年度豫算編成に關する財政計畫の民政黨從來の主張と高橋藏相の所信とはほとんど一致してゐるが、農村施設においてのみ主義・主張を異にしてゐるのであるから、國家財政の現狀に鑑み將來政府に農村の疲弊救濟と更生のため徹底的施設を斷行すべしとの決議案或ひは建議案を提出し政府に反省を促すか二途いづれかの方法に出るものと見られてゐる

いづれにしても農村問題については政府當局もまた民政黨以上に思ひきつた理想案を提出するものと見られるから、その場合の情勢の如何によつては政民兩派の共同動作によつて政府を誘導する方法をとるとも見られ、この際民政黨としてはますます慎重の態度をとる必要があるので、今日からその場合を考慮して成行きを非常に重視してゐる

佛新內閣信任

【パリ二日電通】パリ議會は本日ショウタン新內閣に對する信任投票を行つたが左の如き結果を以て新內閣は信任された

信任 三九一票
不信任 一九票
棄權 二〇〇票

閣議決定の大綱

海軍豫算端數の 振當ては難事業

四日より整理に着手

【東京電話】二日の臨時閣議に於て決定された海軍省九年度豫算四億八千七百萬圓は、海軍省の豫定した最高限度の復活要求約三千萬圓に足らざること一千五百萬圓であるから、海軍省では一千五百萬圓の端數を如何に全體に振當てるかゞこれからの非常な難事業とされ、四日より軍令部、艦政本部、航空本部、軍務局、經理局の各局部協議の上計數の整理に着手する豫定である、然しその計數さへも大藏省の要求通り一週間以內に提出出來るかどうか甚だ疑問であり、殊にその後大藏省案と海軍省案との數字的折衝に當る事務折衝がこれ又相當の時日を要すべく、海軍省豫算の正式決定を見るのは可なりの日子を要するものと見られてゐる、從つて今次豫算の中心である第二次補充計畫に要する總額等も未定であるが、軍令部側が大體豫想する計數は約四億七千萬圓程度であるが、九年度分豫定額は約八千六、七百萬圓程度である、而して閣議に於て決定された豫算大綱は左の如くである

第二次補充計畫制限內艦艇

一、乙級巡洋艦(八千五百トン)二隻
一、航空母艦(一萬トン)二隻 以上四ヶ年計畫
一、驅逐艦(一千四百トン)十四隻(六隻は三ケ年、八隻は四ヶ年繼續)
一、潜水艦(七千五百トン)四隻(四ヶ年繼續)

制限外艦艇

一、水雷艇(六百トン)十六隻
一、驅潜艇(三百トン)四隻
一、水上飛行母艦(一萬トン)三隻
一、給油艦(一萬五千トン)二隻
一、工作艦(一萬五千トン)一隻

計制限內二十二隻
制限外二十六隻
總計四十八隻

これに要する總額は約三千五百萬圓、初年度八百萬圓程度

航空隊八隊增設

艦船の改裝

九年度に於て主力艦陸奥、長門航空母艦加賀、巡洋艦數隻其他數隻の改裝、その費用約五六千萬圓で總計七、八千萬圓は軍需品整備の二千萬圓、新艦艇維持費一千六百萬圓を筆頭に航空隊及び航空母艦、飛行機維持費、諸研究費、定員增加その他に振り當てられる筈

平和的 外交工作へ

外相が陸海相に 近く具體策提案

【東京電話】廣田外相は二日の豫算閣議に於て曲りなりにも明年度豫算が決定したので、過般の五相會議に於て決定せる處に從ひいはゆる平和的外交工作に着手すべく、その具體的方策に關し荒木陸相及び大角海相に對し重要提案を行ふべく、而して廣田外相の抱懷する具體的方策については、一九三五年に開催せられる次期軍縮會議に先行すべき日英及び日米兩國諒解の提唱である、對露關係については目下停頓中の北鐵讓渡交渉の促進に關する提案で、何れも軍部當局に於て贊意を表明する處で、恐らく荒木、大角兩相も廣田外相の提案には全然贊成なるべく大いに期待されるに至つた、而して次期開催の軍縮會議で論議さるべき日英米三國間の懸案の情勢に鑑み十分の討議を行ひいはゆる一九二七年のゼネヴァ會議の轍を踏まぬよう、我國としては會議の決裂を賭して國防上讓歩し得ざる立場にあるため、以前に日英及日米間の充分諒解を行ひ以て豫め一九三五年會議に對する相互的諒解を醸し出すべく努めんとするものであつて、兩國の方法及び提唱の時期等は未定なるもその實現の暁は頗る效果大なるものありと多大に期待されてゐる

ソ聯外相

重大使命を帶び ローマへ乘込む

【ローマ二日聯合】アメリカ、ソヴエート國交回復の重大使命を果した歸途の途上にあるソヴエート聯邦外務人民委員長リトヴイノフ氏は今回イタリー首相ムツソリーニ氏と會見現下重大危機に直面しつゝある歐洲政局ならびに軍縮會議の局面打開を策すべく、二日午前ナポリ着、數時間を市內見物に費したのち午後七時四十分着列車で堂々ローマ入りを行つた、驛頭には豫想されたムツソリーニ首相の姿は見えなかつたが外務次官スヴイツチ氏、イタリー駐劄ソ國代表アツイチ男その他多數官民の出迎へのもとにリトヴイノフ氏は例になく出迎への人々と一々慇懃な挨拶を交はしたのち、自動車で沿道群衆の歡迎を浴びつゝ大使館に入つた 大使館に詰めかけた記者團は氏が直に何らかの聲明を發するものと期待してゐたが、愼重を期して遂に何らの聲明をも發せず單に今回のローマ訪問に關しては來る五日のムツソリーニ首相との會見終了までは何事も發表出來ないと語つたのみであつた、しかし一方ローマ各新聞は筆を揃へてリトヴイノフ氏の來訪を歡迎すると同時にリトヴイノフ、ムツソリーニ會談の重要問題は伊、ソ通商關係と軍縮問題であると說いてゐるが、通商問題に關してはイタリーより機械類、織物その他の製造品を輸出しソヴエート聯邦より原料品を輸入する問題が論ぜられ、また軍縮問題に關してはソヴエート國境方面における軍隊縮小問題を中心とし、目下行詰りの一般國際軍縮問題にも及ぶものと見られてゐる

反ソ運動

ウクライナで 未然に防がる

【モスクワ二日電通】ウクライナ共和國內にソヴエート聯邦より分離せんとする反ソ運動が勃發した旨、ウクライナ共產黨中央委員會の席上に於て發表された、右はドイツ首相ヒトラー氏の外交顧問ローゼンベルグ某がウクライナの海外亡命者を糾合して多數の反革命團を國內に潜入せしめ、各地の軍事恐怖團を組織したものであつたが、露國は未然に暴露され多數の檢舉者を出したものと傳へられてゐる

俠劍風來坊 【62】

國枝史郎作 佐々木格繪

因果な戀(二)

『あのお方も御機嫌が惡さうで』

辨三は然う云つて俯向いて、物憂さうに溜息を洩つた。

『出て行きたさうなご樣子はないかえ?』

『出て行きたさうでございますなあ』

『出て行かしちやァいけないよ』

『といふお孃さんのお云ひつけだから、せいぜい用心しては居りますがね』

『行かせたらあたしや承知しないよ』

剃刀のやうな眼でジロリと見た

『手に合はなけりやア仕方がねえ、ボーッと竹法螺吹くばかりだ』

『と、村中の出口々々が、固められるから大丈夫だねえ。一人も除かつた大勢のこと、あたしやア逃がしたくはないのだよ』

『ご尤もさまでございます』

『どれご機嫌を見て來やう』

腰かけてゐた縁から立つて、お妻は裏の方へ廻つて行つた。

(惡い女になつたものだな)

お妻の後を見送りながら、さう辨三爺さんは思つた。

以前この郷に居た時分は、素朴な、綺麗な娘つ子に過ぎなくて、この家などへもノベツに來て、お爺さんお爺さんと懷かしがつてくれたお妻、それがどうだらう陣十郎とかいふ浪人者と手をたづさへて、今度やつて來た彼女を見れば、縹緻も上がつたが夫れより何より、人間がすつかり變つて了つてゐて胸には劍、眼に殺氣、心には毒を藏へてゐて、人殺しぐらゐしかねまじい姐御――だいそれた女になつてゐるのではないか。

(陣十郎といふお侍さん、國分件さうなお侍さんだが、あんな人の眼をこつそり盜んで鴫澤主水とかいふお侍さんをこんな所へ隱匿ふなんて血腥さい事件でも起こらなけりやアいゝが)

これを思ふと辨三爺さんは不安で恐ろしくてならなかつた。

數日前のことであつた、そのお侍さんを駕籠に乘せて傍につきりやつて來て、

『このお侍さんを隱匿つておくれ、村の者へも陣十郎さんへも誰にも秘密で隱匿つておくれ。昔馴染みのお前さんのとこより、他には賴む場所がないんだから』

かうお妻が賴んだげにあつた。見ればどうやらお侍さんは、半分死んでもゐるやうに、氣息奄々憔悴してゐた。

『へい、それでは何も何も』

かう云つて辨三は引き受けた。と、翌日から每日のやうに、お妻はやつて來て介抱した。

(どういふ素性のお侍さんなのかな?)

(お妻さんとの關係はどうなんだらう?)

辨らなかつたが不安であつた。お婆さんには死に別れ、たつた一人の倅の辨太郎は、江戶へ出たまゝ歸つて來ない。只さへ不安で小淋しいところへ、そんなお侍さんをあづかつたのである。

辨三さんは鬱々であつた。

默々と竹藪を渉つて行く。

ヒヨイと生垣の向ふを見た。

『あッ』と思はず聲をあげた。

陣十郎が蒼白い顏を、歪めて生垣越しに、ぢつと此方を見てゐるではないか。

(さあ大變!、さあ事だ!)

京日俳壇

楠目橙黃子選

『栗飯』

京城 横井 迦南
栗の木の下のまどひの栗御飯
栗飯の坐もうけしたる芝生かな

京城 楠山 三子
栗飯を炊く谷水を遠くより
栗飯や卓上にさす野菊など

平壤 龜山 未刀
栗飯の栗むく事も一仕事
栗飯に早き夕餉をすませけり

京城 松本 雪郎
山の宿只栗飯のありがたく
栗飯の栗のしぶ剝く及かな

京城 原田 土筆
屁なる馬が見え居り栗飯
耳きれてゐる媼裡端や栗の飯

京城 松本づるゑ
栗飯の栗のおどりて煮ゆるなり
碗にあげ例にあげて栗の飯
栗飯や口に殘れる小莚皮
栗飯の匂ひみちたる厨かな

資本金 五百萬円
朝鮮火災
本店 朝鮮京城

フアインゴム
足袋を穿くやうに穿ける近代的履具
人目につかず心持よく穿ける 何處へでも行ける
甲品 ¥4.20 乙品 ¥3.40 普及品 ¥1.80
(外出用・室用の二種)
東京小賣特約店
京城長谷川町
高野製作所
電話本局九一一・一二二六

虛弱に滋養と强壯
無臭ニンニクエキス
代金 百日分 五十日分 三十日分
滋養 卵油 鰻油
井上又七

小兒科
吉田醫院
醫學博士 吉田得次
診察 自午前九時 至午後二時
漢江通十一番地 (龍山郵便局裏)
電話龍山四八番

絶對カブレヌ白毛染
論より證據
キング
朝鮮化學研究所
振替京城四九二八番

學生大募集
日本人科 滿洲人科
大連自動車株式會社
指定 大連自動車運轉手養成所
大連市山縣通二十二番地

温く・永くもつ
福助足袋

あくれば日曜―― 局長から社長へ

早くも『社長さん』との電話だ くつろいだ山本さん

☆――冬といふのに春雨ともまがふ雨曇のうち『れんぎよう』の花が返り咲いて、如何にも和やかな三日朝――京城大和町新任西鮮合同社長の山本さんの宅には『社長さん、おゐでですか―』と電話がかゝる、きのふまでは遞信局長だつた山本さんは今朝の――社長さん――といふ電話で、ほんとうに長い官界生活から去つたのだといふ氣がしたさうだ、浮き世は全く紙一重である

☆――一升枡に一升つめたやうな窮屈千萬なお役人暮し――をサラリと清算しての第一日が、けふ三日で日曜ときてゐる、何も彼もが、ゆつたりして、欠伸でもしたい氣持ち、そこへ在京の友子夫人から飛行便が着いた、ソファに體を投げ出して雅堂流の鮮やかな愛妻の水莖を落着いた氣持ちで讀み下してゆく、[illegible]面に認められたもので、いろ〳〵の心盡しの跡が見える

☆……友子夫人は、新築した東京赤坂新坂町七の邸宅に、小夜子さん（二〇）[illegible]君（一[illegible]）紀子さん（一[illegible]）千代子さん（九）と一緒に暮してゐる、子たちの教育のためである

『ご不自由でせう』

『なれてゐますからね、不自由とも淋しいとも思ひませんよ、局長をしてゐるからといつて目の廻るほど忙がしいわけでもないんですが、仕事がかはつて、その第一日が日曜で、獨身で、三拍子揃つたけふは全く閑日月といつた氣分です。しかし、これからの仕事は大變ですよ』といふ、だが見たところ一向大變らしくない

☆……テーブルに繰ひろげられたのは百人一首の本、[illegible]本…どこかに正月の氣分もほのかに漂ふ

★……この樣子をつく〴〵ながめると少しもお役人臭くない、よき社長である（新社長山本さん）

師走・忘年會！

藝妓は箱切れ、カフエー好況 暮れの街は賑ふ

すばらしいインフレ景氣[illegible]の市[illegible]に押し寄せ[illegible]、各[illegible]ざわめき[illegible]ボーナス前だといふにわきかへる[illegible]ような賑やかさである、昨二日夜、師走前の土曜日[illegible]お[illegible]の時期である[illegible]はすでに箱切れといふに[illegible]ない藝妓が[illegible]各[illegible]をかりたい程の賑やかさ、[illegible]本券[illegible]の口から[illegible]出揃つたといふ[illegible]で、各方振りにみるこの姿に花柳界はホク〳〵の態だつた、一方カフエーも客足[illegible]暮れゆく昭和八年掉尾の好景氣に各所[illegible]所一齊に活氣づいた[illegible]だけの賣上が四百圓を越える等

冬を忘れた十一月の暖氣

雨少く風弱し至極平穏だつた

朝鮮總督府觀測所=冬の關所である十一月は朝鮮に於ては例年所謂三寒四溫の現象も可なり顯著に現れ、冬籠の仕度に忙殺されるのが例であるが本年は初旬は二、三日と六、七日頃に二回にわたつて相當に激しい寒波が襲來して寒威を逞うしたが、これは蒙古[illegible]方面の高氣壓が發達して北寄の風が強く吹き捲くつたからである、その後二旬の間は大陸高氣壓は大した發達を見ず、氣溫の昇降は成る程三寒四溫らしい週期で可なり規則正しく昇降したが、その程度が緩慢で、而も平年よりズッと上滑りと云ふ調子で暖氣が永續し、就中下旬中頃の暖氣は全く冬を忘れた感があつた、結局月中の平均氣溫は上旬の寒氣で中下旬の暖氣を大いに引下げたので、平均値は全鮮的に平年度位過高を示したに止まつた次第である、雨量も一般に例年より少い方であり、風速も弱く、暴風日數も少く、日照時間は至極平穏なる月であつた

同宿人に虎の子盗まる

二日午後十時半頃京城府光化門通忠北旅館に宿泊中の忠北槐山郡長延面居住の姜乾學、李善榮の二人は同夜府内見物の上歸宿就寢したが間もなく李は姜の所持金百圓[illegible]を窃取何れにか逃走した事判明、姜乾學は鍾路署に泣きつき協力して目下犯人李の行方を捜査中

制服姿でシメ飾を賣る

農業學校生徒の試み

やがて新年の香に漂ふシメ飾風景が近づいて來た、歳末を彩る街出しの幟、ショーウインドのデコレーションはソレの前奏曲である

◇

ところで更生運動の最中にある農村ではインフレ景氣の波に乘つてシメ飾の大量生産を目論んでゐるが、こゝに嬉しいシメ飾生産風景が出現した

◇

京城公立農業學校の生徒さん、農村出身者が多いだけに經濟的苦難は知り盡してゐると言ふわけでシメ飾御用用に制服姿をさらさうといふ健氣なげさである

◇

彼等の製品は新年を迎へるに極めて縁起よろしい更生精神が植付してゐると言ふ。たゞし身分證明書を所持させることが制服の商人のヤマとある（寫眞同校生のシメ飾造り）

亡友の遺志をついで 李貞喜孃起つ

内鮮滿飛行の雄圖

半島が生んだたつた二人の朝鮮人女流飛行家――その一人の朴敬元孃は日滿親善飛行の壯途空しく途に慎い空の犠牲となつたが、殘る一人の李貞喜孃が故朴孃の遺志を繼いで日滿

親善 と皇軍慰問飛行の計畫を樹てゝゐる。李孃は去る昭和四年朴孃に次いで二等飛行士の免狀を得たが、壯途空しく挫折してからといふものその志を繼いで内鮮滿の上空を飛ぶことを只管念願してゐた、しかし李孃は何といつても一介のプロ飛行士だ、しかも若い女の身空で羽田から滿洲までの往復飛行に要する少からぬ

費用 をどうして出すか、李孃の惱みはそこにあるのであつて、今二、三の人たちと色々話を進めてゐるが、右について李孃は語る

朝鮮人の女の飛行士は私と死んだ朴さんと二人だけですが、朴さんがとう〳〵失敗してしまひましたので、朴さんの志を繼ぐ者は私（りほかにありません、私はどうしても朴さんの遺志を繼いで日滿親善と皇軍慰問の飛行を完成したいと思つてゐます飛ぶのは東京から飛びたいと思ひます、今いろ〳〵計畫を樹てゝをりますが今年はとても飛べないでせう

女流空界の開拓者亡き朴敬元孃の失敗を取戻し、故人の無念をなくさめたいといふ李孃の熱情は、あらゆる困難を

征服 して年内には諸般の準備も完成する見込みで、明春早々羽田から新京へ、そして滿洲各地の上空を飛ぶ李孃の雄々しい姿を見ることが出來るであらう（寫眞は李貞喜孃）

滿洲へ逃げてゐた 高野藤太郎捕る

學習院赤化の指導者

【新京三日電通】昨年十月の非常時共産黨の檢擧で本郷の一齊檢擧に關聯して發覺した學習院赤化運動の指導者の一味たる高野藤太郎は、檢擧前滿洲に逃れ、當局の目を眩まして官撫員となり、東邊道討伐や熱河戰に從軍し、その後大東學院第二期生として入學、本年十月卒業と共に黑龍江省湯原縣屬官に任命され、現に在職中なることを探知したので直ちに現職を罷免され、逮捕護送されることゝなつた

專門ハキモノは 大門イトウ 電本九六二

かぜなら日東カゼ藥

仁川軍用犬分會發會式

帝國軍用犬協會仁川分會の發會式は三日午前十時半から仁川寺町小學校講堂で擧行された、定刻向井分會長の開會の辭があつて、國歌合唱、次いで向井分會長から仁川聯合會の設立を[illegible]げる迄の詳細な經過報告あり阿部少將（朝鮮支部長）山田京城分會長、芳賀仁川憲兵隊長、仁川警察署長の祝辭で式を閉ぢ、引續いて柏朝鮮軍獸醫部長から約三十分に亘つて、軍用犬の飼育や調教法に就いて有益な講演があつて盛況裡に閉式、午後一時から校庭で、京城分會の加勢、[illegible]氏の手で軍用犬（三頭）の見事な實演があつた、なほ出席者は前記の外に新會員三十名、來賓百四十名（仁川）

籠球豫選に延禧專門勝つ

日本籠球選手權大會朝鮮豫選會は三日午後一時から京城運動場で擧行、養正、延禧兩校準決勝に勝ち決勝で延禧勝つ戰績左の通り

◇準決勝

養正 32（14―10／18―4）14 徽新

延禧 31（16―15／15―12）27 [illegible]西

◇決勝

延禧 38（19―16／19―16）32 養正

技巧を誇る 日本の版畫

パリに行く 裕[illegible]伯 釜山通過

【釜山特電】日本の版畫をフランスへ紹介するため八百枚の版畫を携へて渡佛する二科會の重鎮[illegible]之助畫伯は三日關釜連絡船で北行したが機關において語る

日本に於ける版畫藝術は浮世繪の

傳統的技巧 とは全然異つた方面に發展して來た、今回のパリに於ける版畫展覽會も大體木版畫に西洋の遠近法がはいつて來てから現代に至るまでのもので集めてをります、外國に於いても歐洲大戰以來非常に特色のあるものが出て映畫藝術に非常な進歩を示した、殊にソヴエートロシアの映畫は發展するものがある、この點からみて

日本の版畫 を外國のそれに比較すれば技巧に於て勝つて居ることは現代の比較であつて、今度の展覽會に出すため携帶した司馬江漢などの版畫に仲々よいものがあります

バイカル沿岸に又もや暴徒

【滿洲里三日電通】チタ市附近ウイッチに於て反蘇暴動蜂起を見た爲め、蘇聯官憲はその後各所の警備を嚴重にし、チタ、イルクツク間に裝甲列車を頻りに往復させて居るが、廿日當地に達した情報に依れば、[illegible]貝加爾東方約六十粁の地方バイカル鐵道沿線に於て反蘇農民及び民衆よりなる多數暴徒が蜂起し、赤衞軍は之れが鎭壓の爲め出動した、これが爲め凡ゆる聯絡は全く杜絶してしまつた

機嫌とりに來ぬ者は 腕に自信の男

持つて行くならお手製を 眞情こめ 今井田總監語る

お歳暮主義者へ 痛い頂門の一針

虛禮やめろ

★……虛禮廢止は是非やらねばならぬ、從つて年末贈答なども俗な話さ。しかし、品物をもつて行くのは全く悪いといふのおやない、自分の趣味物などは、いはゞ眞實の籠もつた手土産風のもので、こりや お互に氣持ちのいゝ話でもあり、美風でもあらう

實に頼もしい男！

☆……ところで、この調面白い話がある、まあ局長級と思へばいゝが實は某人だ、それは何かの話の序に第三者の人物評になつて『あれは、この頃ちつともやつてこない』といふ、見やうでは不都合がましくも見えるが久しぶりだつたので『ご機嫌取りに來ぬほどの者は自分の仕事に自信があるからだ、さういふ者は將來君よりは偉くなるぞ』といつてやつた

先づ君が辭めよ

☆……もう一つお官[illegible]をしてゐた時のこと[illegible]ある異動の時、某高官が[illegible]分の部下となるべき[illegible]はあの男が嫌ひです』といふ、そこで『好き嫌ひで人を使ふのは怪しからん、お互ひに國家のために働いてゐるのぢやないか、それとも好悪で決するなら、わしは君が大きらひだが、君から先にやめてもらはう』といつたらその途端に青くなつたよ

おべつかはケチな手

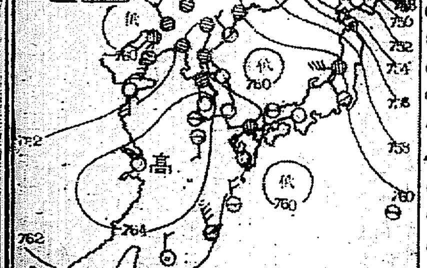
☆……世に官界遊泳術なる者があつて、おべつか手傳が役立つもの、如くあやまられ、金品に物をいはせることが、その一つのやうに思はれてゐるがそんなケチな手は今の世に通用しない（寫眞は今井田總監）

總督官邸に怪支那人

口を緘して語らず

三日午前十時頃、倭城臺總督官邸附近を徘徊してゐる挙動不審の支那人あるを本町署員が逮捕へ取調べた所劉某と名乘るのみで他は一切語らないので檢束して各地に照會中

あすの天氣（4）



三日の概況

高氣壓は七五六粍で東支那海を掩ひ低氣壓は七六〇粍の淺いものが運河流域日本海南部及四國沖に出來て居る、其の外中部千島には七三〇粍内外の猛烈な低氣壓がある、天氣は支那及南洋方面は晴れて居るが朝鮮中部以北及滿洲は曇り勝となり、氣溫は平年に比し濟州島及び全州で一、二度低くなつて居るが、其他では南部から北部に行くに隨つて次第に高くなり、南鮮で二三度、中部では五、六度北部では十度内外の高目を示して居り内地は概して晴となつて居る

あすの豫想

高氣壓は東漸し運河流域の低氣壓が勢力を増すだらうから明日は半島一帶に天氣惡く概して南寄り曇り勝の見込である

豫報 曇一時晴

今日 正午 [illegible]

昨日 最低零下 一[illegible]

第參拾貳期決算報告（昭和八年九月參拾日現在）

[illegible]

[illegible]製鐵株式會社

無効廣告 仁川汽船會社

防寒に 專賣特許 サンキュー・スキン 大和ゴム 藥店ニアリ

[illegible]正宗 [illegible]酒造場

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黃金町入口 日本生命[illegible] 診察 十二時半マデ及ビ夕刻

京日案内

恩給 [illegible]

金融 [illegible]

古本 [illegible]

牛乳 [illegible]

特別案内

ばい毒りん病專門 和田醫院

選べよ！良藥！

良藥の眞價は"よく効く"の一言に盡く！

イマヅミン に

喘息 咳 百日咳 肺結核 肋膜炎 神經痛

佛國理學博士 今津明先生 發見
醫學博士 齋藤一先生 臨床實驗
農學士 今津亮三先生 化學實驗

喘息 の發作は思つただけでも、ぞつとします。ゼイ〳〵ヒイ〳〵と呼吸がつかへ、脈搏までが不正になり顔色が蒼白になつて、咳込み、苦しみ喘ぐ病狀は他目にも痛々しい限りです。この病疾に惱む方は發作を鎭める事許り焦つて、根本的に病原を一掃する療法を選ばないから、何時までも苦しみます

本劑は顯著なる鎭痛、鎭咳効力を有する爲、痰を祛り、咳を鎭め、ゼイ〳〵ヒイ〳〵を樂にする良効を遺憾なく發揮し、且つ胃腸の消化を促進して、食慾を增し、病體を強健にする點が、本劑の最も誇りとする所です。

咳 百日咳 は一寸の油斷から、喘息、肋膜、氣管支等に惡化した例は枚擧に暇がありません。「いやに咳が出る」「子供が咳をして困る」と思つたら、一日も早く本劑の服用をお奬めします。

肺・肋膜 氣管支 本劑は特に此の病氣に、良効を顯し、容易に胃腸から血液中に吸收され、咳を鎭め、患部の痛みを止め、熱、盗汗、睡眠及水氣を解消し、且つ何等の副作用なく、利尿便通を良くして、病毒素を漸次體外に排泄し、更に進んで、胃腸の消化を促進して、食慾を進め、病治療と榮養の二大効果を發揮し、體力を強め、病體を強健にする良効を遺憾なく發揮します。

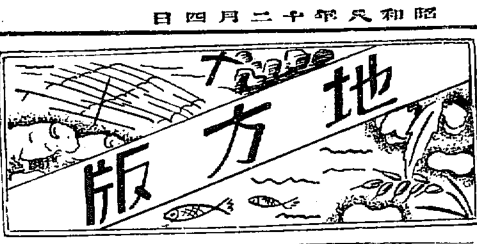
◎文獻並に說明書無代進呈

全國各地から、本劑を服用された患者の、痼疾快癒の禮狀は、本劑の良効を、立派に證據立てゝゐます。

三〇錠入（一週間分）五十錢
六〇錠入（[illegible]分）一圓三十錢
一二〇錠入（[illegible]分）二圓四十錢
三[illegible]錠入（[illegible]分）六圓五十錢
五〇〇錠入（五十日分）拾圓

▲全國有名藥店に有り▼

本舖 大阪市西淀川區大仁本町三 株式會社 今津化學研究所



大田商議 發起人會開く
模範店員を表彰後 諸重要案件を審議

【大田】大田商業協會では四日午後一時大田商工會議室で模範店員の表彰式を舉行し引續き大田商工會議所發起人會を開催、左の諸案件を審議するが會議所の發起人は三十五名で假事務所開設、會則の制定、議員の選擧等幾多重要問題を控へてゐる、なほ七圓以上の營業稅を納める所謂有權者は三百五名で内女の有權者が十六名あり、議員の總數は十八名で總選擧は明春三月中旬と見られてゐる、審議事項は左の通り
會議所假事務所開設、事務報告、創立費豫算、議員選擧、閉會解散

蔚山水利評議員會

【蔚山】蔚山水利組合では一日午前九時から組合會議室で評議員會を開催して八年度組合費賦課査定及び風水害による組合費減免を審議した

懸案解決の 鍵を握る
釜山府議補選
既に潜行運動が開始され 漸次選擧熱高潮

【釜山】明春二月中旬を期して執行される釜山府會議員九名の補缺選擧戰は任期の短時日と選擧費用の點で幾多の難關を豫想されてゐるが從來府政の運用に關して是非の論が多い府政研究會では同志中田鐵次郎氏の出馬を切望し同氏も大いに食指を動かして選擧戰に出馬の意があり、潜行的に運動を開始した模樣である、今回の補缺選擧は府政當面の問題として、中央卸市場、南濱埋立道路の移轉問題その他多數の重大懸案を控へて重大なる補缺選擧と同時に見られぬ理由があり府政研究會と府政研究會の地盤を根據として決定的事實に決心せるものゝ如くである、尚池田錄次郎氏のほかに一部では最近メキ〳〵男を賣出した中村高次氏の出馬說が流布され補選熱は漸次高潮の傾向を示し興味の焦點となつてきた

忠南消防組頭會議

【大田】忠南道内消防組頭會議は二日午前十時三十分道廳第一會議室で古市警察部長統裁の下に開會、出席者四十一名、知事の挨拶、古市部長の指示について諮問事項組員の指導訓練、組員の融和統制、消防組員の素質改善、自力更生、消防組の行動、消防聯合演習の實施、火災報知の敏速化防火思想の普及宣傳、器具機械の保管手入、消防用水の充實、祝儀を以て一般より受入たる金錢に對する經理の的確と有用化に各組合から提出の意見希望について懇談し五時半散會したが晝食後一同は大田消防組の自動車ポンプの操法及び同ポンプ二臺とガソリンポンプの放水狀況を見學した

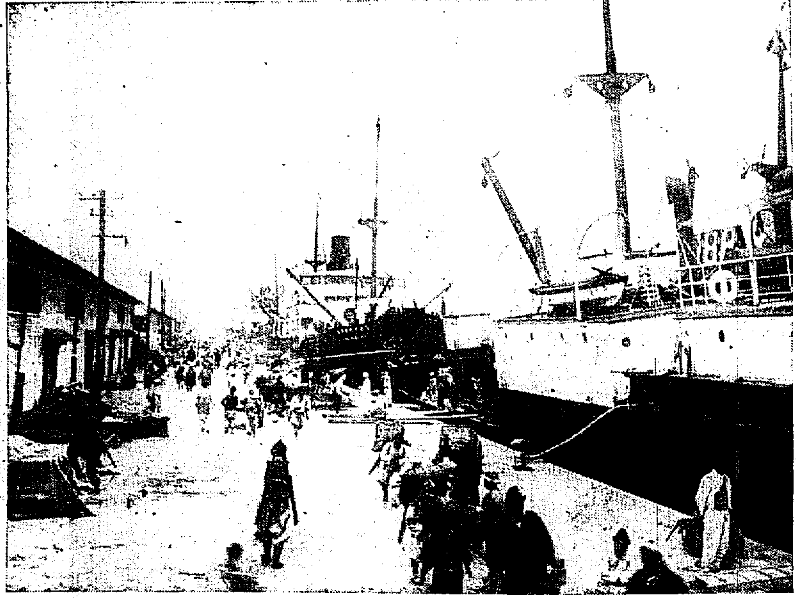
紙幣偽造
前科者四名 大邱で捕る

【大邱】慶北尚州郡尚州面大岩洞四二六孫應洙(三七)は三年前印刷機械を据付け十圓紙幣多數を偽造行使した科で三年六ヶ月の刑に處せられたものであるがその後出獄本年十月も或事件で邑警察に留置されて一時その留置場で知合になつた同府大倉町内十里八一一崔學業(二七)同府九八一崔柳闓(二三)同上九九一金庄洙(二一)何れも前科者の三名と謀り合ひ出獄後は入獄前使用した機械で紙幣を偽造、行使せんことを約束し出獄後直ちに受刑前壁にはりつけその上に朝鮮紙を張つて隱匿してあつた紙幣を剝ぎとり試みに十月上旬安風市場で行使せんとした處を逮捕され目下大邱署で嚴重取調べ中である

母と口論して服毒

【全州】二日午前十時頃全州神社の水野社掌が、本殿西側四地松原で苦悶してゐる少年を發見、附近の人々と一緒に直ちに道立病院へ擔ぎ込み一方、急報に依り驅けつけた全州署八巻刑事部長以下係官は少年の身許調査の結果同人は全州邑華山町三二七番地李千龍二男昭根(一七)と判明した、昭根は全州新興學校普通科五年まで通つたが父親がモヒ中毒で去る十一月廿六日死亡し家庭が苦しいので裡里にゐる兄からの送金で暮してゐたが二日朝昭根は母親と洗面器の事から口論し妹に『自分は遠くへ行くから母親をたのむ』といひおいて家出し前記場所で苛性曹達を嚥んで自殺を企てたものであるが一命は取止めるらしい

戰場宛らの仁川港
大汽船が埠頭に重なり合ふ



【仁川】鮮航會對荷主の紛爭は今冬の鮮米商賃で全鮮穀物商聯合會との間にすつたもんだの揚句漸く圓滿に解決を見るや直ちに潤澤なる配船を發表したが、一日以降三日にかけて仁川に入港した船は大型船十數隻に達しあの長い埠頭へ二重になつて繫留され晝夜兼行の荷役に埠頭は全く戰場そのまゝの情景を呈してゐる、從つて一時は鼠の這ひ出す隙もなかつた仁川埠頭の荷役も漸次一掃し各荷主は勿論鮮航同盟會仁川支部でもほつと一息の態である(寫眞は三日荷役の盛況)

金庫を開けて九百圓を持逃げ
家人が發見追跡 殘念ながら取逃す

【全州】二日午前三時頃、金堤邑内栗村里五一八、米穀商、岡本健治方に一名の怪漢が忍び込み合鍵を使用して大型金庫在中の現金九百圓を盜んで逃走せんとするところを家人が發見、怪漢を追跡したが遂に姿を見失つた、金堤署では直ちに非常線を張り搜査中であるがまだ目星がつかない

統營の青訓後援會 發會式舉行

【統營】青年訓練所後援會發會式は一日午後七時軍人會館で地方官民有志多數參列の下に舉行、高副長の開會辭、岡田小學校長の經過報告について柳分會長を座長に推し會則制定の後役員選擧に入り詮衡委員を擧げて選定の結果
會長柳昌一、副會長劉演植、河本貢一、評議員原田喜雄、高開平八郎、許正燁、高寅潤、宋東文、香川喜太郎、西畑賢校長、加藤水産校長、齊藤竹彦、山根才吉、田中勝太郎、神野一男の諸氏が選ばれ來賓の祝辭、西水郡守の祝辭等があつて同九時盛會裡に散會した

統營の棉花出廻り

【統營】統營の棉花共同販賣出廻り數量は去る三十日まで、三十萬斤を突破し四萬五十圓餘が農村を潤した

スポーツを餌に富豪の子弟を赤化
義城事件の取調べ一段落 十三名だけを送局

【大邱】赤星吳通洙外三十餘名にかゝる所謂義城赤色事件は月有半に亘り道警察部高等課崔警部が直接出張嚴重な取り調べの結果漸くその全貌が明になり、證據も完成したので義城警察署から四日大邱地方法院檢事局に送ることになつたが罪狀輕微なものは嚴重に將來を訓戒して放免しその中心人物と認める吳通洙、吳內洙、金重南外十三名だけ送局することに決定した、彼等は農村の陰險なる美名下に各官公署の最下層員を網羅し殊に警察の小使ひをスパイとする等官憲の機密を内偵し一方交通機關に從事する運轉手等を引き入れてこれを利用し、安東農民組合を組織して農民テロにより農村の治安を紊し地方中堅層の邑内に於ける富豪の子弟を赤化する計畫で讀書會なる運動團體を結成してスポーツの名にかくれ巧に地方有力者の純良な子弟を獲得し、なほ一步進んで意識分子教育機關として讀書會を組織し相當活動したものである

(寫眞は野球チームを組織せる赤色團幹部1金昌元、2吳內洙、3吳相鎬、4吳通洙、5金重七)

一萬四千圓詐取犯人
安東で捕る

【安東縣】滿洲國財政部の公文書を偽造し、一萬四千圓を詐取逃走した犯人捜査方を、一日奉天から手配に接した安東署では直ちに目星をつけた六道溝南三條通三丁目一番地土木請負業向子由(四)を引致、取調べの結果漸く眞犯人なる事を自白したので直に滿洲國警務廳に之を押送引渡した

一名の怪漢 後から拳銃發射
彈丸は着衣で喰ひ止め ＝幸ひに命を拾ふ＝

【安東縣】安東縣六道溝第四區總代第三十三號居住の李鳳寄(五二)が一日午後六時半頃自動車から歸途下六道溝支那劇場附近に差懸るや背後から二名の覆面不逞の支那人が尾行するのを感づきテッキリ強盜と見て一散に駈け出した處、件の怪漢は突如懷中から拳銃を取り出し李に向つて發射した、その內の一發は李の左腹部に命中したが幸にして彈丸は着衣の中で止り命拾ひをした、急報により安東署では同方面を嚴重に搜查したが既に行方を晦まして後であつた

不發彈の雲隠れ
大邱聯隊が血眼でさがす 手を觸れたら大變

【大邱】去る二十七日大邱聯隊練兵場で實施した機關射擊の際步兵砲から放つた彈丸がどこへ飛んだか判らなくなつたので同隊では彈の行方を捜査中であるが發見されずこれが始末に困つてゐる、同彈丸は雷管を通過してゐるので爆發し易く爆發すれば相當の被害を免れないといふ危險千萬な遺失物のため目下嚴重搜查中であるが發見者は直ちに聯隊に通報し忘れても手に觸れぬよう注意を喚起してゐる

痴漢を毆り殺す
大邱で公判

【大邱】結婚前の娘を辱められた復讐として痴漢の若者をなぐり殺した殺人事件の公判が一日大邱地方法院堀部裁判長係で開かれた、永川郡清道面竹井洞宋興高(五二)とその長男錫天(二三)の兩人は去る二月二十四日結婚前の興高の妹永順(一七)が興高とは從弟にあたる同地宋雨伊(二)に暴行されたのに憤慨し同月二十七日雨伊を居洞の附近にある川邊に誘ひ出し石塊、棍棒で毆りつけて遂に殺害し、死體をひそかに埋葬したのを永川署で探知し兩人を捕へ送局以來大邱地方法院の豫審に廻附この程終結したものである

木浦の區長會議

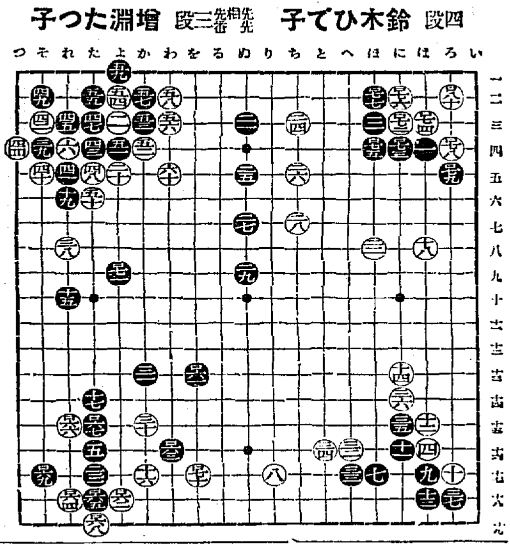
【木浦】木浦府内二十八區の區長會議は二日午後二時から府會議室で開催、府及び警察署から種々の要望案件を提出し區長側からも協議事項を持寄り協議を重ねた、協議事項は次の通り
國旗揭揚、細民救濟慈善施設、汚物掃除容器の普及、夜警の統制、入營者報告、道路取締、撒水、水道、竹橋里地内大下水開渠の維持保全、市街、街燈木浦署から要望の件等

慶北の運轉手試驗 合格者發表

【大邱】十一月十三日から十六日まで慶北道保安課で施行した自動車運轉手試驗は受驗者百卅八名中左記卅九名が合格した
崔雄烈、鄭昌周、鄭邦佑、金容孝、裵正星、李東華、崔龍述、姜大建、裵守敏、趙八峰、中本壽吉、卓達守、姜景翁、陳浦駆、姜昌燮、權相照、龍野清一、拓殖元太郎、金中長、金正基、金相奉、權寄泳、金鳳春、エドワードアダムス、李武田、李源昭、石李枝順、河斎偉、品川鄭、姿山元文、林守洛、金學鎬、馬則英一、安允守、伊守戒

日本棋院 昇段大手合戰譜【四】

四段 鈴木ひで子 先相先 三段 増淵たつ子



對局者の言葉

(黑)六一は考へすぎでした、むしろ率直六三のノゾキを先にし白『か十六』黑『を十四』と打つか、もしくは輕くして右上隅を『は八』とトビ、或は『へ二』とコスンで白七二の強攻にそなへるか、この三者のいづれかでなければならなかつたのです、六一の手で『ち八』にツケることは大分考へましたが、これはツケると白『り八』黑『り七』の次に白『り六』黑『り九』と強硬に來られさうですし、白六二以下は直接下邊を守つてゐるのも氣がきゝませんから工夫したわけですが七十までとなつて大したこともありませんでした、殊に六六は黑六七と交換して全然惡手です——

(黑)七一に至つても『は六』か『へ二』に守ることができました、中央も今度は安心して『ち八』とツケることができます、それはもちろん六一が加はつてゐるからですが白から『わ八』あたりに進出して來られるのも相當ですし、六一と呼應して中央に形勢を張るべく讃の七一をえらびました

(黑)七五では他にも受方はいろ〳〵ありますが讃の七五が一ばん堅實のやうでした

(白)八〇は黑『い四』白『ろ三』に次いで『は五』の斷點に黑がそなへた時白『と二』とコスンでこのコスミにより隅の活路をたしかめやうと働かせる意味に外なりません

戰の跡

●黑六一は如何にも趣だつた、六一にて對局者のいふ『へ二』にコスムのは一理あるが、『は六』にトブ方は却つて白『ち九』を導き白の右邊の擴大する邪魔がある、白としてはただちに『ち九』とノビたい處なのである、從つて黑六一にて『ち八』にツケ得れば黑は理想的だけれどもこれには對局者のことばにあるやうな危險が含まれてゐる、そこでまづ六一にて六三にノゾキ、白の『か十六』を除かないで『ち八』にツケるといふ序だからしめて黑『を十四』と打つてみる、白は『る十六』か『を十六』かに受けざるを得ないから然る後『ち八』にツケるといふ序がきへられるのであるこの時に對局者のことばにあつた白『り九』以下の經過中六六のノゾキは全然有害無益である、白はこの六六と黑六七との交換を先にしなければ黑六九と受けてもらへないかと懸念したのかも知れないが、考へすぎである●黑七一は特に排斥しないが、この手で『ち八』にツケ白『と八』黑『ち九』とノビて『と七』の斷點を生ぜしめ間接に白七二以下の手段を牽制すると共に右邊の白模樣を遠く消すのも亦有力なる一策ではあつた○白七三以下往々見る所である、白二四、二六、二八が加はつた以上、この手段は換骨さへあればいつでも白より打つことができた、黑三三にて『ち四』に守るを穩當とした所以である●七五はこれが最も固いとされやう○白八〇については局者のことばに從つて讀者において考へてほしい

につづいて黑『と七』とアテ白『ち六』黑『と八』白『へ六』もしくは『へ五』に次いで黑『り十』白『ち九』黑『と十』とカケてシボる筋がある、六一の手で直に『ち八』にツケてこのシボる筋によつても白とて成算はもてないが黑は一層恐いであらう、何にしても讃の六一は不得要領だつた、どう考へても賛成出來ない○白六二以下の經過中六六のノゾキは全然

(分)

●六一 を十三 66	○六二 よ六 27	●六三 わ十六 3	○六四 れ十六 3
●六五 た十六 36	○六六 れ十五 2	●六七 た六	○六八 た十六 6
●六九 そ七 6	○七〇 を七	●七一 よ九 19	○七二 に三 4
●七三 に四 1	○七四 は三	●七五 は四 20	○七六 に二 84
●七七 ほ二 10	○七八 ろ四 4	●七九 ろ五	○八〇 ろ二 4

(一分以內は切捨)
所要時間累計(黑)六、〇五(白)五、〇五
(制限時間各八時間)

慶南各青訓の査閲

【釜山】慶南に於ける青年訓練所の本年度査閲は查閲官金子大佐により左の日程で執行されることに決定
東萊十二月十日、釜山十一日、大渚十二日、進永十三日、鎭海十四日、馬山十五日、晉州十六日、泗川十七日、統營十八日

大邱署員の特賞

【大邱】大邱署の多田健藏、國川博見と金炳南、崔斗龍、井原勝男、中村次雄、黑木正人、楠原一眞、金東玄、德田勝の諸氏は窃盗犯人檢擧の意味で金東植、蒲生半兵衞、川口久郎の三氏は注意報告上功績があり二十二日神大邱署長からそれぞれ内賞を受けた

人の動き

▲山本黃海道內務部長 東京出張から歸任
▲村西忠北土木課長 三日發京城へ六日歸任
▲色部鮮銀理事 二日群山へ

榮養價の多い肝油製劑に就て
醫學博士 尾形榮氏述

吾々人類は勿論の事、あらゆる生物の榮養は、自分の體成分と全く異つた物質を、他より攝取してこれを消化同化して、自己自身の生存及び生命の持續に資する點である。換言すれば、生物は、種々なる榮養を攝取してはじめて自己を成長させ、生命を保持する事が出來るのである。

清淨な空氣と日光、適度の運動と休息、之等は保健上重要な條件ではあるが、第一、每日攝取する飲食物が不適當である場合、其等は全く無價値のものとなるに過ぎない。

然らば適當な飲食物とはどんなものか。一言につくせば、榮養學上吾々の生命を維持し生育するに必要なる、總ての榮養素を含有してゐる食餌を指すのである。

即ち、獸鳥魚介の肉、卵、獸乳、穀類、野菜、果實類等は、人類發生以來常用せられたる食餌であるが、しかも人類文化の所謂進步は之等食餌に對する趣味と嗜好とを向上させ、從つて調理法を複雜にし、又他方飲食物の精製、保存等の方法を巧妙ならしめ、其結果は之等飲食物中に含有する、重要なる諸種の成分の損失破壞を來し、之を榮養學上より見れば、幾多の缺點を生ずるに至つたのである。

久しい間吾々の榮養素とは蛋白質、脂肪、含水炭素、及び鹽類であるとせられた。然しながら、化學的に純な之等の物質を適當量に與へても、滿足なる結果が得られない。以上の他にある物質が絕對に必要な事が實驗上明瞭となつた。この不明の物質をヴイタミンと名附けた。之が今より僅々二十數年前の事である。

其後の研究は此のヴイタミンと名稱したる物質は單一なもので無く、數種存在する事が判明し、其一二のものは稍純粹な形に抽出する事に成功して居る。

即ちヴイタミンには、動物の生育に影響するA、骨形成に影響するD、神經及び筋肉の營養に影響するB、含水炭素の代謝に影響するC、生殖に影響するE其他數種あるが、ヴイタミンCの缺乏に因つて壞血病が起り、Bの缺乏に因つて脚氣等が起きる事は周知の事實で、Dの缺乏は骨軟化症等を起し、又骨の發育を妨げ、Aの缺乏は蛋白質の代謝作用を害し、血液に變化を來し精力體力を減退して、種々の疾病に對する抵抗力を薄弱ならしめる。

就中ヴイタミンAに就て詳しく言へば、ヴイタミンAは又成長ヴイタミンと呼ばれ、吾々の肉體成長上非常に重要な役目を果す成分で之が不足する時は健全な發育を望む事は不可能となり、身體の抵抗力は甚だしく減退し、結核菌其他の傳染病原菌の感染性が著しく增大し、又角膜軟化症、夜盲症其他種々の疾病に冒され、發育、榮養の停止、甚だしき場合死に至るものである。

我邦では古來から八ツ目鰻などが一種の滋養料として珍重せられたものであるが、之等にはヴイタミンAが可也多量に含有せらるゝ事實を經驗的に知つて居たからである。

ヴイタミンDは骨格構成の役目を司る重要な役目を有し、之の不足は鹽類、カルシウム其他の無機鹽類の代謝を惡くし、齒や骨の發育が後れ、齲齒や佝僂病、骨軟化症等を起し、小兒を腺病質にする等、近來にてはAと同等、或ひはそれ以上に問題とせられて居る。

以上のヴイタミンA、Dは共に脂と共に油に溶け易い性質を有つて居る。そして魚の肝臟中に多量に含有せらるゝ事が發見せられて以來、此の肝臟より製出せられたる肝油は、ヴイタミンA及びDの豐富な供給源として廣く推奬せらるゝに至つた。

但し其後今日まで製造技術が充分研究せられなかつた爲、折角肝油中に含有せられた大切なヴイタミンA、Dの含有量が割合に少く、其上特異の臭氣があつて服用困難であつたり、又服用されても消化が不良であつたため、殘念ながら充分に所期の目的が達せられなかつた。

ところが茲にミツワ肝油ドロップスと云ふがあるが、之は肝油の研究家として有名な河合藥學博士が發明されたもので、ヴイタミンA及びDの含有量の特別に濃厚な炭酸飽和ミツワ濃厚肝油を最も服みよくし、小兒も大人も喜んで服用出來、と云ふのが美味だからで而も消化よく榮養價充分と云ふものである。之には肝油の有效成分の他、燐、カルシウム、鐵、キナ及び醋性ヴイタミンB等を極めて合理的に配劑してある爲、種々の點より綜合的效果が著しきものと考へ、安心して小兒にも大人にもお奬めしてよいと信ずるのである

(家庭衛生新報第一九九號より轉載)

常に一定せる優秀の効果

肝油が天與の榮養料として、卓拔無比の效力を有するは今日全く論議き所であります。併し其反面又相當の缺點が之に伴つてゐるのも見逃せない所であります。

即ち、肝油の其臭ふべき臭氣を去つて服用し易からしめ、更に其消化を容易ならしめて、彼の嘔吐とか下痢、若しくは胃腸障碍等を無からしめようと、換言すれば肝油の缺點を除去しようと斯界の學者技術家は、從來甚だ少からず、從つて世間に流布する所謂肝油製劑の種類も亦其數夥しいものがあります。

ところが、之等の製劑を仔細に吟味して見ますと、單に肝油に芳香料を加へたものか、或ひは榮養上何等の價値無き澱粉質等を以て乳劑としたものが多く、稀に固形の肝油製品があつても、それは折角の肝油の成分が變つてゐたり、或ひは不結構な味が惡かつたり、或ひは肝油の含量が甚だしく少なかつたり、若しくは消化の點で感心できなかつたり、味に於て肝油臭味があつたり、クリーム狀、又粉乳狀のもの等では第一其重要分なる肝油の不便があつたり、何れにせよ、總て普通の肝油はたゞさへ變化腐敗し易いのに、更に一層腐敗し易いのが之等肝油製品の普通なのであります。

即ち、總て之等の缺點を除去すべく熱心研究の結果、遂に成功したのが河合藥學博士の有名なミツワ肝油ドロップスであります。

各種肝油といふものは、肝油によつて區々別々、其間に驚くべき相違がある上に、而も肝油の性質として前述の如く甚だ變質し易いので有りますから、單に肝油若しくは肝油製劑といふのみにては、實際に於ける其效能に於て必ずしも確たる信頼は置き難いのであります。

然るにミツワ肝油ドロップスの原料は、歐米藥用肝油に瞭五十倍するのヴイタミンを含有し、倂もAとDとは常によく均衡的であり且一定して居ります上に、其製造時にも貯藏中にも、將又販賣に於ても在らゆる理學上實際上の手段を悉して、光線や空中酸素や、或ひは高熱等の惡條件を避くるに成功して居り、同時に一々嚴密なる理化學及び動物試驗を經て其效能規格通り優秀一定なるを確認せざる限りは、決して之を市場に送らないのであります。

即ち世間往々に見らるゝ潑入だましの壁のみ徒らに大なる、非學術的の種類とは全然趣を異にして居るのであります。日英米佛專賣特許たる所以であり、發明協會の優等賞を得、又醫學諸大家の實驗推奬を得てゐる所以であります。

ミツワ肝油ドロップスは五十顆入定價壹圓貳拾錢、百二十顆入試用貳拾錢、三百顆入四圓五拾錢で全國有名藥店及び和洋酒食料品店雜貨店、百貨店等にありますが、品切れ等の節は發賣元の東京日本橋區米澤町ミツワ石鹼本舖丸見屋商店藥品部へ注文せられたし(送料不要・郵券代用三圓以下可・東京市內は一壜でも配達)

文獻說明書、及びミツワ肝油ドロップスの見本品、新聞名を記し御申込次第進呈

日・英・米・佛・專賣特許
藥學博士 河合龜太郎氏創製
醫家諸氏實驗推奬
炭酸飽和
ミツワ濃厚肝油
劃期的の濃厚肝油

効力五十倍 不消化、下痢等の原因となり、且つ榮養上疑問多き脂肪分を減じ、ヴイタミンA及びDの濃度最も高き超高級の肝油。その効力は從來の肝油に比し十倍乃至五十倍

用量十分の一 服用量一回僅かに〇・五瓦、即ち普通肝油の十分の一にて足るが故に、極めて服用し易く、脂肪分少きが爲、胃腸障害を起さず

濃度一定す 一般の肝油はヴイタミン含量甚しく不同なれども、本品は嚴密なる理化學試驗並に動物試驗を經てヴイタミン濃度を一定の基準に調整しあるが故にその効力確實で且つ無害安全なり。之れ世界の肝油に比類無き處とす。定價[illegible]

適應症候

一、榮養不良、發育不全、貧血、萎黄病、腺病質、精力減退、早老、虛弱體質、結核性素質、抵抗力弱き體質、感冒及び流行性傳染病に犯され易き體質
一、肺結核、腸結核其他の結核性疾患、肺尖加答兒、喘息、百日咳等の呼吸器病、肋膜炎、心臟病、腎炎、糖尿病、膽石症、神經痛、慢性リウマチス、痛風其他の寄生蟲病
一、重病後及び手術後の衰弱、產前產後、乳汁分泌不足
一、骨軟化、佝僂病等の骨病、骨格及齒牙の發育不全、並に齲齒、夜盲症、水泡性結膜炎、結膜乾燥症、角膜軟化症、角膜潰瘍症等の眼病
一、腺病性皮膚病、濕疹等の皮膚病、凍傷、瘭疽、痔疾等

發賣元 ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店・藥品部 東京・兩國(日本橋區米澤町)
(說明書新聞名記入御要求次第早速進呈。醫家の御用實驗を乞ふ)

明暗旗本男 (73)

大島多慶夫
(畫) 寺田英三

用人の苦忠 (六)

「重兵衛」
と意味ありさうに云つた十郎左衛門の聲には、暖の方に妙に力が籠つてゐた。
『はい』と、重兵衛は遥かに畏りにうにして來て、誠々指先でそつとふいた。
『主水はその後いかゞいたして居るか。そちは便りをうけとつて居るかな』
『多分、姫の婿の宅に世話になつて居るものと存じて居ります』
『變つたことはないかのう』
『はつ!』
重兵衛は或る後悔に打たれて、
『何ぢや……?』
『重兵衛は感心な男だな。たゞ彼は水野家三千石の存続のみを考へてゐるやうに思はれる。お前は何と考へてゐるか』
『まさ、兎に角、眞面目過ぎるほど眞面目な男でござるのう』
『大事にしてやれよ。粗末にいたすと罰が當る。はゝゝゝ』
と成繁はわざとらしく笑つた。
十郎左衛門も釣込まれて笑ふ。
『で伯父上…内密の御用件と云ふのは…』
『それか』と、成繁はうなづいて
『えつ。何と仰せられる』
『重兵衛の傑の主水のことぢや』
らうと、私に話を致して呉れるだらうの』
『上様に對し、その忠節に殉じて……?』
『心の底から』
『はい』
『いやそれで私も安堵いたした』
と成繁は自分も嬉しさうに言ひ定めした主水は悦ぶことおぢやらう』
た。
十郎左衛門は直に肚の底で、主水はまた彼の大寺源太等のやうに、柳營政治の犠牲的な役割につかはれるのだなと考へた。
『伯父上』
と、十郎左衛門はやゝ悲痛に云つた。
『何かな』
『主水はやつぱり江戸に居りますか。それとも遠方へ御云ひ付で…』
『…?』
『それはまだ云ふべき時でない。何。彼は大丈夫ぢや。まあ〳〵見て居れ。成敗いたしたらば五百石取りの旗本だ』
『なるほど』
と、十郎左衛門は伯父が伊豆守信綱と相談づくでの事と直に想像した。
『主水は私の手にあるのぢや、上様のために必死の活躍をいたしてゐる。健氣なものぢや』
『ほほうこれはく、以外な御言葉』
『ではそちは彼の事は、如何ぢや』
その瞬間に顔ッと顔色をかへた。
但馬守成繁は二人の顔を見比べた。
そして、どちらも主水が死んでゐるのではないかといふ悲哀が、心の底にあるものと判斷つて、すこし滑稽に感じた。が、しかし、主水は伊豆守信綱と相談のうへで、浪人大寺源太の助手として重大な任務に用ゐてゐるので、父と主である二人の前で、正直にいふことの自由をゆるされなかつた。
そして、肚の底では伊豆守信綱と云へ、自分と云へ、いかに主家徳川家の社稷をまもるためとは云ひながら、種々の術策をなして人命を犠牲に供してゐることの、餘りに罪ふかい仕業であると考へた。
同時に、閣老やまたそれ等に扱はれて、重大な機密の政治に參與してゐることが、いかにも殘酷に感じられて、一日も早く隱退して、罪ぶかい知行地の田園に閑靜な餘生を送る生活をして見たいやうな氣持が切實にこつて來た。
沈默が久しく重々しい空氣の間につゞいた。
『重兵衛』と、また但馬守成繁が莊重な聲で口を開く。
『はい』
『すこし儂は成務に内密に用事があるから、その方は退出をして呉れないか』
『はい』
と、重兵衛は可哀に畏まつて、引下つて行つた。
成繁は凝つと重兵衛の姿が次の間へ消えるまで見送つてゐたが、うーむと重苦しい溜息をついた。
『武家』
と、十郎左衛門に向つて云ふ。

將棋新手合 (一)

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ七 溝呂木將棋所

(圖は七六飛迄の局面)

左香落 △六段 渡邊東一(東京) ▲四段 建部和歌夫(東京)

△三四歩 ▲七六歩 △四四歩 ▲七五歩 △五四歩 ▲七八飛
△四二銀 ▲七四歩 △同歩 ▲同飛 △五三銀 ▲七六飛
△六四歩 ▲九六歩 △三二飛 ▲三八銀 (以下次號)

(溝呂木七段講評)(下手)七五歩と突くのは、力戰爲向であるが定跡の有利なるのを顧みず、力戰を挑むのは損である。茲は普通定跡に從つて居飛車戰を採る處である
(上手)五四歩突きは防禦を先にする方針である、茲で同様に指し合ふ手順に、三二飛と廻る手も相當面白い
(下手)七四歩と突いて、早く七筋の歩を交換するのは敵に逆襲される虞れがあるから、先に玉將を圍ふ處である
(上手)五三銀と上るのは、逆襲を狙ふ強い受け手である
(上手)六四歩突きは盛り上り策であるが、相當危險が生ずる附を考慮すべきである
(下手)九六歩と突いて、角將の活用を圖るのは急戰をきんだ強い策である

JODK けふの番組 四日(月)

第一放送

午後七時(東) 英語講座(三十六) 岡倉由三郎
同七時三〇分(東) ラヂオ體操
同一〇時 氣象通報
同一一時五分 料理獻立、日用品値段、鮮魚卸相場 ・京城府營水產市場調製
正午 時報、今日のプログラム發表
午後〇時〇分 連續大衆物語 意外の再會(一) 桃川月昇
同〇時四〇分 ニュース
同二時 趣味講座 朝鮮の假面 宋錫夏
同四時 ニュース、職業紹介事項
同六時 唱歌 櫻井小學校兒童
一、齊唱 やあぎの子…一年生
二、齊唱 昔相撲がとぶよ…二年生 伴奏 水川波留子
三、獨唱 後の鬼が島…三年生 伴奏 中谷文子
四、齊唱 かぢや…四年生 伴奏 國松豐子
五、齊唱 一チョナ…五年生 伴奏 齋藤三四子
六、齊唱 椿…六年生 伴奏 中谷文子
七、齊唱 蓮華草…四年生 伴奏 水川波留子
八、三部合唱 凱旋…六年生 伴奏 河野よし子
同六時二〇分(東) コドモ新聞 關屋五十二
同六時二五分(大) 英語講座(五の一) 鈴木富太郎
同七時 ニュース・天氣豫報
同七時三〇分 講演 都市の教化運動に就て 京城府尹 井上清
同八時(大) 俚謠
一、濟村音頭 目發節(三上留吉指揮) 唄 鈴木善蔵 同 和田春市 同 松本夜詩 三味線 濟村溫泉編助 太鼓 小谷袋六
二、新民謠 濟村小唄(松本經葉子作詞 三上留吉作曲) 唄 中本テル子 同 奧木トシ子 三味線 濟村溫泉編助 同 笑丸 太鼓 小谷袋六
島根縣氣高郡正條村大字濟村
同八時一〇分(大) 管絃樂
一、あやめ…山田耕作作曲
二、長唄「越後獅子」…山田耕作編曲
三、日本組曲より…同 (イ)お江戸日本橋 (ロ)かつぽれ
大阪放送交響樂團 指揮 山田耕作
午後八時四〇分(東) 映畫劇 初春 野村芳亭原作 柳井隆雄脚色
(配役) 鏑木忠平…藤野秀夫 その娘…川崎弘子 同…逢初夢子 同…伏見信子 早野保…竹内良一 その妹愛子…水久保澄子 眞杉一雄…藤井貢 平山大三郎…江川宇禮雄 酒井省吾…大日方傳 岡倉啓…岡讓二 荒川信誠…岩田祐吉 竹澤小萬…飯田蝶子 大岡愛子…吉川滿子 他に女中及ボーイ等
解說 岡田翻波 伴奏指揮 島田晴譽 演出 野村芳亭
同九時三〇分(東) 時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表

第二放送

午後〇、〇五 浪曲 金遊浪
同二、〇〇 家庭講座(一)
同六、〇〇 童話 柳九玄
同六、二五 朝鮮語講座(一〇) 崔永柱
同七、三〇 講演 柳庭至 李源甫
同八、〇〇
同八、三〇 京城立唱 李正云
同九、〇〇 連續野談(一) 尹白南

連續大衆物語 意外の再會

四、五兩日午後零時五分

桃川月昇

時は明治維新、世は上下を通じて巷は血潮に彩られてゐた兄妹三人を連れた一人の母が住むべき所さへ定めぬ流浪の日を送つてゐたがやがて長男の武人を惜ある人に將來を託しこれは姉妹二人を連れて久世山の程近く甲山家へ再嫁したやがて明治の御代目出度く治まつて甲山家は勤王家であつた關係から要職に列せられ富裕な生活を送る様になつたが養父、實母を相次いで失つたので姉娘子は相當の家

講演 都市の教化運動に就て

四日午後七時三十分

京城府尹 井上清

今や我國は内外の情勢極めて重大危機に遭遇し、未曾有の非常時を以て叫ばるゝに至り、當に國民の一大覺悟を以て邁進すべき時である、畏くも國際聯盟脱退に關する御詔書は非常時を突破する國民としての向ふ途を御示しになつたもので、吾々國民は今曾なる國家の一部分としての自覺のもとに協心協力非常時を克服し更生の途に邁進するとが最も緊要であると思ふ。昨年十一月十日國民精神作興に關する詔書渙發記念日を卜し自力更生の運動を起してより爾來一星霜、前途に多大の光明を認むるに至つたことは半島のために欣快に堪へぬ。顧つて都市における自力更生運動の効果を顧みるに洵に遺憾なる點が多く折角芽生えた地方の更生機運も都會から破壞せらるゝに至るべく、かくては國民更生を全面的ならしむる所以ではないと思ふ。故に都會人としては茲に深く反省し非常時突破に邁進せねばならぬ。殊に京城府の如きは半島の首都として政治經濟文化の中心をなしてゐる關係上、地方に及ぼす影響は甚大であるから、府民の自覺奮起を切望して已まないのである

趣味講座 〃朝鮮の假面〃

四日午後二時

宋錫夏

宋氏は朝鮮民俗學會に屬し、城大の秋葉隆氏と共に朝鮮民俗研究の權威である、朝鮮の假面、その他民俗學的な各方面の熱心なる研究家です
世界何れの國にも、假面は持つてゐるけれども、動機こそ違へ、假面を持たない國は無いのであります。朝鮮でも古くから假面があります。文獻に徵して見ると、新羅の智度路王の時や異斯夫の鬱陵島征伐の時には、これを軍略に利用し、矢張り新羅末の大學者崔致遠の詩に依つて有名なる假面舞は、これを劇方面に利用したものであります
私は現在求めようとしても、めつたに發見出來ない朝鮮の假面に對してその沿革及び概說的種類と、地理的分布狀態とその種類を擧げて簡單なる說明を試みこれが演劇に利用した、場合はその演出の狀況を述べて見たいと思ひます。更に假面を造形美術品としての方面からもこれを眺めて出來得れば他國のそれと比較し、系統淵源に觸れて見たいのであります
舊暦八月中旬、なほ白い月光を浴びながら村の廣場で若者達が赤々と燃ゆる篝火の下で哀調に咽ぶ笛の音に夜通し踊る假面劇りに我々は堪へ難い夢のやうな情調に浸されるものであります

一方件の青年は良き保護者を得て

佛國に留學して了つた、我きの後に日本を…と此處に四年…々最後の審判の日が訪れた、そして妹君江の自白により彼女の罪は明白となつたが其日の判官こそは彼女が命を賭けた戀人特にて逢つた青年で、しかも彼こそは彼女達にとつては唯一人の實の兄であつたと云ふ、罪の因果物語り

大正館

松竹直營 四日より二日間短期特別大公開
松竹ニュース
眼の新聞 一六〇呎
松竹トーキーニュース
大空襲 一六五呎
松竹キネマ京都下加茂特作時代劇
忠治と三代太郎
原作脚色…柳川眞一 監督…犬塚稔 主演 阪東壽之助・高田浩吉・林長二郎 寶作品

中央館

新興キネマ
新四ッ谷怪談
出世二人侍
北極の神秘

喜樂館

日活直營
ヘル・ビロウ 全十二卷
パラマウント全發聲日本版 暗に踊る 全八卷
けだもの組合 全七卷
制服の處女

朝日座

西島劇團一行
一、小笠原軍人
二、彥根騷動

京龍館

木下八百子と其一黨
大利根の血煙
二筋道
人の親
決戰荒神山

浪花館

須磨の仇浪
常勝軍タルマッチ
ジキル博士とハイド
密林の王者

東亞倶樂部

小天狗無宿陣
佐倉義民傳
テキサスの若武者

學校の成績

は頭が第一である❶頭がボンヤリしたりクシャクシャしたりして學課の進まぬ時にはすぐノーシン
ノーシンは一服のんでごらんノーシンは森田製藥の頭痛の妙藥で忽ち頭はすつきりし而白い程勉强が出來る

赤玉ポートワイン

美味 滋養 ぶどう酒

温から冷へ
その急變はカゼをひかせます 赤玉を外出前一杯 湯上り一杯 それはカゼの豫防法として とりわけ簡易!適切!です このよ忘れず御實行を!

赤玉のもつ葡萄糖は 体内でスグ精力の素―グリコーゲンとなるので 自然に肌に寒冷を防ぐ用意が出來るわけです!

朝鮮郵船 定期出帆

東京行 名古屋行 大阪行 浦鹽行 鎭南浦 上海青島行 鹿兒島行 注文津行 伏木七尾行 敦賀行 大連行
日本郵船定期出帆
朝鮮郵船株式會社

仁川出帆豫定

鮮航同盟會 仁川支部

嶋谷汽船 定期出帆

朝鮮、北海道大連線
鎭南浦出帆 裏日本、北海道、樺太行
仁川出帆
大連直航
群山出帆 木浦出帆 釜山出帆 浦項出帆 雄基出帆 城津出帆 西湖津出帆 興南出帆 元山出帆
新潟北鮮直行線
滿洲行 日本行
島谷汽船株式會社 仁川出張所

大阪商船 定期出帆

北鮮阪神 北鮮臺灣行 大連内地直行

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆 釜山出帆 木浦出帆
仁川汽船株式會社

門司基隆直行

大阪商船株式會社 仁川支店

北鮮運輸會社 釜山商船組

阪神共同汽船出帆

威海衛、芝罘、大連行 利通號
長山丸 共同丸
野口商會

釜山出帆

北九州商船株式會社

仁川出帆

鎭南浦出帆
日鮮海運株式會社